

記入例

5. 在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合は記入(※1)

①～③に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載してください。

①	フリガナ		所在地 (市外の場合のみ 記入)	〒
	施設名			電話:
②	フリガナ		所在地 (市外の場合のみ 記入)	〒
	施設名			電話:
③	フリガナ		所在地 (市外の場合のみ 記入)	〒
	施設名			電話:

※1 「在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合」とは、在籍園の預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみです。

6. 在籍園の預かり保育事業と、認可外保育施設等の利用(※3参照)における施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月	在籍園の預かり保育事業				認可外保育施設等に支払った金額(d) ※2 ※3	請求額 ※4 (「c+d」か月額上限額の低い方を記入)
	施設に支払った金額(保育料)(a)※3	利用日数	対象額(b) (450×利用日数)	aとbの金額の低い方を記入(c)		
令和3年 7月	1,400 円	3 日	1,350 円	1,350 円	0 円	1,350 円
令和3年 8月	3,000 円	8 日	3,600 円	3,000 円	0 円	3,000 円
令和3年 9月	500 円	1 日	450 円	450 円	0 円	450 円
年 月	円	日	円	円	円	円
年 月	円	日	月途中の認定・入退園または市町村間の転出入があった場合、熊本市の認定を受けている期間中の利用日数を記入してください。		円	円
年 月	円	日			円	円
年 月	円	日	円	円	円	円
年 月	円	日	円	円	円	円
年 月	円	日	円	円	円	円
年 月	円	日	円	円	円	円
年 月	円	日	円	円	円	円

※2 「認可外保育施設等に支払った金額」は、預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育事業の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみ記入が可能です。

※3 上記で記入した「施設に支払った金額」及び「認可外保育施設等に支払った金額」を証明する領収証(口座振替の場合は通帳コピー等の確認ができる書類等)と特定子ども・子育て支援提供証明書を添付してください。

※4 月額上限額は、法第30条の4の認定種別が第2号の場合は11,300円、第3号の場合は16,300円となります。「c+d」がこれを超える場合は、それぞれの月額上限額を記入してください。

※5 12か月以上となる請求書は、2枚目に記入し、1枚目と合わせて提出してください。

～提出前にご確認ください～

- 施設等利用費の請求には、「請求書(本紙)」、「領収証(原本)」、「提供証明書(原本)」、「振込先口座の通帳の写し」が必要です。漏れないよう、ご注意ください。ただし、前回、施設等利用費の請求に指定した口座から変更がない場合は、通帳の写しの提出は不要です。
※前回(令和3年4月～6月請求分)から振込口座を変更する場合は、通帳の写しが必要です。
- 表面「1.施設等利用給付認定保護者(請求者)」の氏名欄に押印されていることを確認してください。押印漏れにご注意ください。
- 記入の際に訂正を行った場合は、必ず訂正印を押印してください。また、修正テープ、砂消しゴムなど使用しないでください。